

特集

地域と学校

伝統の踊りをつなぐ子どもたち

11月1日から7日は「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」です。この期間は学校を自由に訪問できるなど、曾於市の学校教育や子どもたちについて知る機会がたくさんあります。今回の市報では「市の文化財になっている踊りを継承する学校」に焦点をあて、取材してきました。



中谷小学校



中谷地区の 奴踊り

市指定文化財

指定日 昭和54年4月1日



親から子へ、そして
兄妹から弟妹へ！。

鮮

やかな紫の着物、はちまきをつけた子どもたちが、扇子を両手に持ち、軽やかに踊る。その踊りが毎年4月に溝ノ口岩穴祭りで披露される『奴踊り』です。

奴踊りは古くは戦勝祝いの踊りだったという一説もあり、昔は集落の女性が多かったといわれています。約40年前に中谷小児童の高学年女子児童が踊りはじめ、現在は中谷小全児童9名で踊っています。

現在踊りを指導しているのは、卒業生である下川香奈さん。10年前に自分の息子さんが入学したのを機に指導するようになりました。

「指導者がいなかったため、踊りの型が崩れ揃っていませんでした。奴踊りで大事である、大きくみえるように踊ること、手先・足先までそろえるように踊ることは常に教えています。子どもたちは素直で物覚えも早いので教えがいがあります」

時期が近づいたら練習を夜7時から



小学校の体育館で行います。その時に不可欠なのが、中谷小の保護者で構成されている子ども会育成会の存在。練習の段取りや当日の化粧などの様々なサポートをしています。

育成会の下川あずさんは「本番前は私たちも緊張しますが、子どもたちの踊りを見ると感動します。保護者との絆も深まり、地域の結束力も強くなります」と笑顔で話します。

5年生の日高翠玲さんは「下の子たちに教えることもあるし、今まで自分も教えてもらってきた。練習をみんなと踊るのが楽しい」と笑顔でみんなと顔を合わせていました。

中谷小では「物事は、人に教えることができてこそ本当の理解である」という教えも。

深田健太郎教頭も「奴踊りを継承するのは、それを学べるいい機会になっています」と話します。小学校の先生たちもお祭り当日を楽しみにしているそうです。

お兄ちゃん・お姉ちゃんの踊る姿をじっと見つめる、子どもたち。奴踊りは、すでに次世代へ継承されつつあるのが感じとれました。




恒吉小学校

×

野町そば切り踊り

市指定文化財
指定日 昭和 59 年 4 月 1 日



歴史も継承する 次世代につなぐ踊り

軽

快な太鼓の音、よく伸びる歌声に合わせ、出て来る人の

動きも道具も変わっていく。「野町そば切り踊り」では、そばをつくるところから売り歩くところ、売上げを計算するところまでのしぐさが唄ごとに入れ替わって、ユーモラスに踊ります。

大隅町恒吉野町に伝わる踊りで慶長4年にあった庄内の乱で恒吉日輪城が落城したとき、敵兵にそばを提供し命乞いをしたと伝えられ、西南戦争のときにも踊られたといわれています。

「自分が育ってきた土地、この恒吉の歴史や昔を知るといのは子どもたちにとって大切なこと。そば切り踊りはそういった意味でもとても貴重なものです」

そう話してくれたのは、恒吉小学校の福永雅一校長。恒吉小学校では全校児童16名がこのそば切り踊りを学び、毎年1月末に行われる「そば祭り」で披露しています。

指導するのはそば切り踊り保存会のみなさん。学校から連絡があったときに数回だけ、太鼓や唄、所作の指導に



来ています。今回は西京子会長と橋元悦子さんが参加しました。

「子どもたちは覚えるのが早いし、地域の祭りで見ている子もいるので教えなくても踊れるんですよ。今日だって逆にわたしたちの方が『そんな動きもいいな』と学びになったくらい」

こうした保存会と学校の交流は平成13年頃から。現在は校長先生や教頭先生も保存会に所属し、地域と学校、そして保護者が一体となって子どもたちの郷土教育にあたっています。

恒吉小6年生の新留綾華さんは1年生のときから毎年踊っています。

「そば売りをするのは初めて。化粧するところが楽しい。下級生にも教えながら頑張ります」と話してくれました。学年によってやる役割が変わるので、毎年新しい発見があるそうです。「郷土芸能は1回途絶えてしまったら、なかなか復活させられない。だからこそ小学生に伝えておけば、また思い出して続けてくれるかもしれない」と西会長は話します。

もし地元を離れてしまっても、また戻ってきたときにこの踊りを覚えてくれているら……。今の思い出が種となり、次世代で花開くことを願います。



財部小学校



川内の俵踊り

市指定文化財

指定日 昭和 54 年 4 月 1 日



ストーリーを繋ぎ

感動を伝える踊りを

揃

った足並み、力強く俵を降り下ろす所作、引き締まった表情。

元々、俵踊りは江戸時代の頃の五穀豊穡を祈願する秋の奉納が始まりと言われており、財部町川内の俵踊りは、終戦をきっかけに昭和22年に復活しました。

最初は青年団が始めましたが集落の青年たちが他の産業へ流出したことから、婦人会が中心となって引き継いだのち、現在は俵踊り保存会が継承しています。

「昔は俵踊りをどの地区でも踊っていました。時代の流れとともになくなったり、変化するところもありましたが、川内は昔からそのままです」

そう話してくれたのは保存会長の亀元光夫さん。踊り歴60年の大ベテランです。現在、財部小学校の児童たちへの指導も行っています。

「財部小学校の方から『郷土芸能を学びたい』と声をかけていただいたのが平成5年度のこと。以来毎年5年生の子どもたちが踊ってくれています」

「俵踊り」の継承を行っている財部



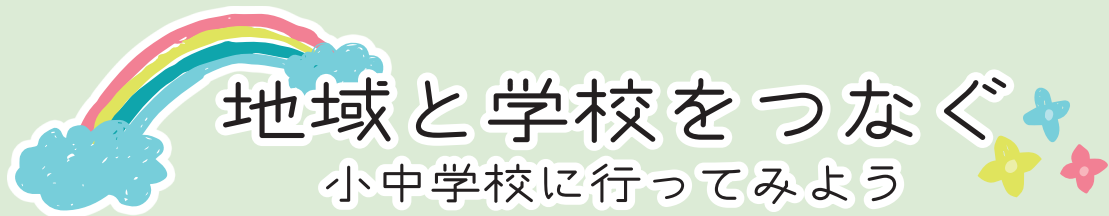
小学校。授業でも練習するなど力を入れて取り組んでいます。大迫弘樹校長は「こうした地域の方との交流は大変ありがたい」と話し、その理由を教えてくださいました。

「郷土芸能というのは触れないと子どもたちはわからない。だから実際にこうして、教えてもらい発表するというのは貴重な体験です。それに、観客を意識して踊るというのは『相手意識』を考えることなので、これも学校ではなかなかできない教育のひとつです」

魅せること、パフォーマンスの力を備えることを「踊り」を学ぶことで習得してもらいたい。それは亀元さんも同じ想いであり、こう話しました。

「子どもたちには、ただ踊るのではなくストーリーをきちんと説明して、『表現』し、観客に『感動』してもらうように教えます。だからみんな忘れられない思いになったと言ってくれるんだと思いますね」

5年生の瀬戸口絆くんは『師匠』とよばれ、先頭で踊りみんなを引っ張る存在。「みんなで踊ることができて楽しい！」と笑顔になりました。俵踊りを引き継いでいくことで、この笑顔も次世代につないでいける。そんな素敵な関係が財部小学校にありました。



「地域が育む『かごしまの教育』 県民週間」とは？

教育委員会では、11月1日から7日の期間を「地域が育む『かごしまの教育』 県民週間」としています。多くの保護者や地域の方々に来校いただき、学校施設や子どもたちの様子を参観したり、子どもたちと一緒に活動したりすることを通して、曾於市の学校教育や子どもたちについて知っていただくいい機会だと考えています。この期間中は、いつでも、どこでも、どなたでも曾於市内の小・中学校を自由に訪問できます。ぜひ、この機会に隣近所お誘いの上、市内各学校にお越しくださいますようお願いいたします。各学校では、様々な行事や催しを計画し、地域に広く公開しています。どうぞ気軽にお越しください。

■ 各学校の参観日と主な行事について

学校名	自由参観日(11月)	各学校の参観できる主な行事(11月)	問合せ先
末吉小	1・5・6・7日	末吉の子どもを語る会・心の教育の日(11/6)、小・中合同PTA教育講演会(11/8)等	0986-76-1125
檉小	1・5・6・7日	心の教育の日<道德授業>(11/1)、地域の方々とのふれあい給食(11/6)、高齢者学級との交流学习・ふれあい給食(11/8)等	0986-76-1618
高岡小	1・5・6・7日	学習発表会(11/1)等	0986-78-1114
岩北小	1・3・6・7日	日曜参観・心の教育の日・校区敬老会(11/3)、グラウンドゴルフ交流会(11/6)等	0986-76-1614
岩南小	1・5・6・7日	自転車未来プロジェクト(11/1)、カルビースナックスクール(11/6)、学習発表会・コーラス「野ばら」との合同合唱(11/8)等	099-482-0135
諏訪小	1・5・6・7日	生活科秋祭り(11/6)等	0986-76-2344
光神小	1・6・7日	学習発表会・夢講演会(11/2)、ふれあい給食・グラウンドゴルフ大会(11/6)等	0986-79-1925
深川小	1・2・6・7日	深川みんなの発表会(11/2)、校内読書旬間(11/11～22)等	0986-76-2346
柳迫小	1・2・6・7日	学習発表会・PTA教育講演会(11/2)、心の教育の日(11/6)、鹿児島弁講座(11/8)、ふれあい活動・給食(11/13)等	0986-76-1127
岩川小	1・5・6・7日	弥五郎どん祭りパレード・「チャレンジ岩川米」販売(3日)、やごろっ子祭り(1日)等	099-482-0011
菅牟田小	1・5・6・7日	そば刈り・校区高齢者学級学校参観(11/1)、そば実落とし(11/6)、すがむた祭り(11/23)等	099-482-0278
笠木小	1・2・6・7日	学習発表会・もちつき大会(11/2)等	099-482-0611
大隅北小	1・5・6・7日	フラワーアレンジメント(11/1)等	099-483-1811
恒吉小	1・5・6・7日	道德授業・食育授業・読書祭り・学校保健委員会・保護者の方々とのふれあい給食(11/5)等	099-484-1139
大隅南小	1・5・6・7日	心の教育の日(11/1)、ふれあい給食(学校評議員 11/5、保護者 11/7)等	099-482-0448
月野小	1・5・6・7日	学校評議員とのふれあい給食(11/6)、音楽発表会(11/17)等	099-482-0254
財部小	1・5・6日	生活科秋祭り・教育講演会(11/1)、幸齢者学級とのふれあい活動(11/11)、持久走大会(11/12)等	0986-72-1103
財部北小	1・5・6・7日	高齢者とのふれあい給食(11/5)、たからべ北文化祭(11/16)等	0986-74-2048
財部南小	1・5・6・7日	高齢者とのふれあい・ふれあい給食(11/1)、学習発表会(11/17)等	0986-75-1110
中谷小	1・5・7日	学習発表会・高齢者とのふれあい活動(グラウンドゴルフ)・ふれあい給食(11/6)、中谷福寿会の方々とのふれあい活動・そば刈り(11/13)等	0986-72-1108
末吉中	1・5・6・7日	第47回文化祭(11/1)、小・中PTA合同教育講演会(11/8)等	0986-76-1126
大隅中	1・5・6・7日	学校保健会・給食試食会(11/21)	099-482-0024
財部中	1・5・6・7日	文化祭(11/1)等	0986-72-1102

詳しくは各学校へお問い合わせください。

※場合によっては、参観できない行事もあります。